

2016年12月19日

東北ディーシーエス株式会社

2016年9月期

2015年10月 1日から  
2016年 9月30日まで

貸借対照表

貸借対照表 1 ページ

注記事項 1 ページ

**【表紙を含めて全3ページ】**

# 貸借対照表

(2016年9月30日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )		( 負 債 の 部 )	
<b>I . 流 動 資 産</b>	[ 265,880,613 ]	<b>I . 流 動 負 債</b>	[ 99,712,750 ]
現 金 及 び 預 金	188,322,556	買 掛 金	33,126,946
売 掛 金	62,429,322	一 年 内 リ ー ス 債 務	2,824,339
棚 卸 資 産	125,823	未 払 法 人 税 等	17,754,600
前 払 費 用	3,503,630	未 払 金	7,507,212
未 収 入 金	70,654	未 払 費 用	3,545,000
仮 払 金	21,500	預 り 金	1,074,453
繰 延 税 金 資 産	11,407,128	賞 与 引 当 金	25,695,000
		未 払 消 費 税	8,185,200
<b>II . 固 定 資 産</b>	[ 40,897,615 ]		
<b>1. 有 形 固 定 資 産</b>	( 6,405,401 )	<b>II . 固 定 負 債</b>	[ 18,624,000 ]
建 物 附 属 設 備	1,997,887	退 職 給 付 引 当 金	18,624,000
工 具 器 具 備 品	1,798,010		
リ ー ス 資 産	2,609,504		
		<b>負 債 合 計</b>	<b>118,336,750</b>
<b>2. 無 形 固 定 資 産</b>	( 2 )	( 純 資 産 の 部 )	
電 話 加 入 権	2	<b>I . 株 主 資 本</b>	[ 188,441,478 ]
		資 本 金	( 20,000,000 )
<b>3. 投 資 其 他 の 資 産</b>	( 34,492,212 )	利 益 剰 余 金	( 168,441,478 )
長 期 前 払 費 用	140,710	利益準備金	5,000,000
敷 金 保 証 金	28,095,700	その他利益剰余金	( 163,441,478 )
繰 延 税 金 資 産	6,255,802	繰越利益剰余金	163,441,478
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>188,441,478</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>306,778,228</b>	<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>	<b>306,778,228</b>

## 注記事項

### (重要な会計方針)

#### 1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品……………先入先出法による原価法を採用しております。

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産……定率法および定額法をを採用しております。

平成28年4月1日以降取得した建物附属設備および構築物については定額法を適用することとしましたが、当該資産はありません。

主な耐用年数は、建物附属設備15年、機械及び装置5年、工具器具備品4～15年であります。

無形固定資産……自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法、それ以外の無形固定資産については、定額法を採用しております。

リース資産……………所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

#### 3. 引当金の計上基準

##### 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

##### 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務を見込額に基づき計上しております。

#### 4. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜き方式によっております。

### (当期純損益金額)

1. 当期純利益金額 27,154,452円